

企業における事業継続

～ 巨大災害時代における企業の備えと防災人材の育成～

事業継続

シンポジウム

参加費
無料

〔主催〕内閣官房国土強靱化推進室
〔協力〕北海道経済産業局
〔後援〕株式会社北海道新聞社

2018年12月4日(火) 13:00-17:00 (開場/受付開始12:30)

於 TKPガーデンシティ札幌駅前 ホール2B

本シンポジウムは、全国6か所での開催を予定しています。
詳細は、[<https://www.irric.co.jp/event/181204/index.php>] をご参照ください。

ご参加には事前登録が必要です

WEB申込

<https://www.irric.co.jp/event/181204/index.php>

FAX申込

03-5296-8941

下記にご記入のうえ、左記までお送りください。
本紙1枚で2名様分お申し込みいただけます。

貴社名			
TEL		FAX	
ご住所	〒 -		
お申込情報	お申込①		お申込②
フリガナ			
御氏名			
御役職			
※メールアドレス			

※ご注意 お申込み受付後メールにて受講票を発行いたします。メールアドレスを必ずご記入ください。

プログラム

13:00-13:05

開会ご挨拶

内閣官房国土強靱化推進室

13:05-13:35 基調講演 1 「北海道における事業継続の取組について」

北海道経済産業局

13:35-14:05 基調講演 2 「災害時における情報発信・伝達のあり方について」

株式会社北海道新聞社

[14:05-14:10 休憩]

14:10-14:40 基調講演 3 「アクサ生命における事業継続(BCP)の取組みと人材育成」

アクサ生命保険株式会社 札幌本社長代行 柏木 勝俊 氏

14:40-15:10 基調講演 4 「北海道胆振東部地震における事業継続への対応と
人材育成のありかた」

株式会社セコマ 代表取締役社長 丸谷 智保 氏

[15:10-15:25 休憩]

15:25-15:40 講演 「国土強靱化の取り組みと民間への期待」

内閣官房国土強靱化推進室

15:40-16:50 パネルディスカッション 「北海道における企業のレジリエンス強化と防災人材育成」

【パネラー】 札幌会場講演者

〔進行:MS&ADインターリスク総研株式会社 事業継続マネジメント第一グループ長 山口 修〕

〔調査報告: 同 主任コンサルタント 矢野 喬士〕

[17:00 終了予定]

東日本大震災や熊本地震、そして本年では大阪北部地震や平成30年7月豪雨、台風21号、北海道胆振東部地震と、未曾有の巨大災害を経験する中、改めて企業の「事業継続」の取組がクローズアップされております。また、中小企業における事業継続計画(BCP)の策定が進んでいない現状を踏まえ、BCPの担い手や企業のレジリエンス向上を牽引する専門人材、いわゆる「防災人材」の育成が課題として浮き彫りになっています。

そこで、企業者向けにBCP取組や防災人材をテーマとしたシンポジウムを開催し、有識者による講演や登壇者によるパネルディスカッションを通じて、「事業継続」と「防災人材育成」の重要性、課題の共有を図ると共に、今後の普及促進に繋げていきたいと考えています。

※プログラムは都合により変更となる場合がございますので、予めご了承ください。

■ 日時

2018年12月4日(火) 13:00-17:00
(開場/受付開始12:30)

■ 会場のご案内

TKPガーデンシティ札幌駅前

北海道札幌市中央区北2条西2丁目19番
(アパホテル<TKP札幌駅前>内)

最寄駅

- JR函館本線 札幌駅 南口 徒歩5分
- 札幌市営東西線 大通駅
札幌駅前通地下歩行空間3番出口 徒歩2分
- 札幌市営南北線 さっぽろ駅
札幌駅前通地下歩行空間3番出口 徒歩2分

■ 会場地図

